

# 平成 31 年度活動方針

ソーシャルプラネット大分

平成 31 年 4 月 27 日

## 活動方針

= 「協働したくなる団体」 = になる

### ① 他団体との連携を強化し幅広い活動で実績を積む

・官庁が NPO 等と連携して行う「協働事業」が今後も増えそうです。一方で NPO が地域貢献となる事業に応募する際には、着実に事業展開できる人手や力量を持つ団体であるかどうか判断基準となります。県内では単独で大きな事業を受託し実施できる NPO 団体は、多くありません。今後、助成・委託事業が件数、金額規模共に増える見通しですので、当会が活動規模を広げるためには、実働できる会員を増やすことと同時に他団体との連携を強化する必要があります。

#### ☆SPO 内でのコミュニケーションを密にする

・機能別にリーダーを決め、全員参加でスムーズな会の運営を図る

- 1) 記録・情報共有（議事録・グーグルドライブ） 荒江（野村）、小野、佐藤
  - 2) 広報（ブログ・おんぼ・団体パンフ） 荒江、佐藤
  - 3) 他団体との連携（他団体/官庁/企業） 野村、若松、木下
  - 4) 経理（予算管理・決算） 小野、山下
- ・グーグルドライブで情報共有

#### ☆SPO の活動を積極的に情報発信

- ・情報発信（ブログ、おんぼページ）
- ・他団体と合同研修を開催
- ・各種会合への参加

### ② 助成金事業に応募（収入基盤強化）

- ★企画を全員で検討し、応募案毎の責任者を決めて企画書作成に全員協力する  
（事前調査から関連部門との折衝、企画書作成、プレゼン） （経費予算措置）
- ・今年度は、新たな委託事業を受託し活動の幅を拡大する

### ③ うつくし隊活動の継続（着実な実績作り）

- ★昨年実施した住吉川清掃のフォロー
- ★別大マラソン前日の国道清掃。